

史学委員会
IUHPST 分科会（第 26 期・第 5 回）
議事要旨

日時：2025 年 6 月 9 日(月) 10:00～12:00

場所：オンライン (Zoom)

出席者：(分科会委員) 隠岐さや香、溝口元、佐野正博、岡田光弘、杉本舞、
中村征樹、橋本毅彦

欠席者：戸田山和久

議題

1. 前回議事録の確認

2. IUHPST/DHST および DLMPST 報告

(1) DHST

橋本委員からニュージーランド大会の準備と日本支部の分担金設定について説明があった。説明を受けて分担金のとらえ方について審議した。

・ IUHPST-DHST は 7 月に 27th International Congress of History of Science and Technology, Dunedin, New Zealand, 29 June – 5 July 2025 を予定している。

・ 現在の First Vice-President は橋本毅彦委員であり、次期の役員選挙には日本科学史学会会員杉本舞委員が立候補している

・ 審議：IUHPST-DHST は国際科学史学会の開催母体であり、日本学術会議が加盟費を支払っており、一番負担額の多い E カテゴリーであるが例外措置により分担金が据え置かれている。時期を見て D カテゴリーに降格することも視野に入れた対応をすることにした。

(2) DLMPST

岡田委員から CLMPST2027 申請について報告と提案があった。

・ 開催にあたり学術会議の共催を得られることが望ましい。

・ 提案：国内の科学哲学研究者から国内学会と DLMPST の連携について審議した。

3. 加入国際学術団体に係る調査票に関する報告

・ IUHPST 分科会は日本学術会議に国際学術団体の活動状況調査を提出し、調査票の修正・

記載内容の確認依頼に対応した。

備考：学術会議は近年改革を要請された結果、加盟費用を負担する国際学術団体を精査するようになっている。

4. その他

国際学会や国内の関連学会関係者からヒアリングを行うことが提案された。

CLMPST2027 申請を踏まえ、10 月中に分科会を開催することが決定された。